



※下表太枠内の各項目についてご希望の設定をご記入ください。

ご契約者名	
-------	--

/
ページ番号

ロードバランサーのホスト名	(デフォルト:barracuda)
ロードバランサーのドメイン名	(デフォルト:なし※)
Web管理I/Fのアクセス許可範囲(IPアドレス)	(デフォルト:なし※)

※ 必ずご記入ください！

設定 ※グループ設定が複数に渡る場合は、当書面を必要数ご記入の上ご提出ください。

グループ名(サービス名) ※1			
ポート指定	<input type="checkbox"/> すべてのポート <input type="checkbox"/> 指定する(※単一ポート)		
	セッション設定	ネットマスク ※2 セッション維持時間 ※3 sec.	
DSR(Direct Server Return) ※4		<input checked="" type="checkbox"/> DSR設定のみの提供	
負荷分散方式(複数選択不可)		<input type="checkbox"/> 重み付けラウンドロビン ※5 <input type="checkbox"/> 重み付け最小コネクション ※6	
配下のサーバ		サーバ番号 ※	Weight ※7
	1		
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
10			
		最終転送サーバ ※8	

※このバランシンググループに所属させたいサーバ番号「サーバ①」～「サーバ⑩」をご記入ください。
 (「サーバ番号」とは別紙「利用申込書」内のサーバ番号を指します)
 ※XenServer自身をバランシンググループに含むことはできません。XenServerをご指定いただいてもバランシンググループとして設定されませんのでご注意ください。(XenServer上のゲストOSをバランシンググループ配下のサーバとして動作させることは可能です。ただし、その設定はお客様にて行っていただきますようお願いいたします。)

※ファイアウォールについて

ロードバランサーと併せてファイアウォールをご利用される場合は、ロードバランサー本体、バランシンググループへのアクセスが許可されている必要がございます。
 ※新規でロードバランサーとファイアウォールを同時にお申し込みいただいた場合は「ファイアウォール設定ヒヤリングシート」へアクセス許可設定をご記入ください。
 ※ロードバランサーのみ追加お申し込みされ、ファイアウォールをご利用中の場合はお客様にてファイアウォールの設定変更をお願いいたします。弊社へ設定代行をご依頼いただく場合は別途有償にて作業を承っております。ご了承ください。

ご記入例

ご契約者名 さくら 太郎

1/1

ページ番号

ロードバランサーのホスト名	(デフォルト:barracuda)	lb1
ロードバランサーのドメイン名	(デフォルト:なし※)	sakura.ad.jp
Web管理I/Fのアクセス許可範囲(IPアドレス)	(デフォルト:なし※)	

※ 必ずご記入ください！

設定 ※グループ設定が複数に渡る場合は、当書面を必要数ご記入の上ご提出ください。

グループ名(サービス名) ※1		webgroup1																																					
ポート指定		<input type="checkbox"/> すべてのポート <input checked="" type="checkbox"/> 指定する(※単一ポート) <div style="text-align: center;">80</div>																																					
セッション設定	ネットマスク ※2	255.255.255.255																																					
	セッション維持時間 ※3	900 sec.																																					
DSR(Direct Server Return) ※4		<input checked="" type="checkbox"/> DSR設定のみの提供																																					
負荷分散方式(複数選択不可)		<input checked="" type="checkbox"/> 重み付けラウンドロビン ※5 <input type="checkbox"/> 重み付け最小コネクション ※6																																					
		配下のサーバ	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>サーバ番号 ※</th> <th>Weight ※7</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>サーバ①</td><td>25</td></tr> <tr><td>2</td><td>サーバ②</td><td>25</td></tr> <tr><td>3</td><td>サーバ③</td><td>50</td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>10</td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td>最終転送サーバ ※8</td><td></td></tr> </tbody> </table>		サーバ番号 ※	Weight ※7	1	サーバ①	25	2	サーバ②	25	3	サーバ③	50	4			5			6			7			8			9			10				最終転送サーバ ※8	
	サーバ番号 ※	Weight ※7																																					
1	サーバ①	25																																					
2	サーバ②	25																																					
3	サーバ③	50																																					
4																																							
5																																							
6																																							
7																																							
8																																							
9																																							
10																																							
	最終転送サーバ ※8																																						

※このバランシンググループに所属させたいサーバ番号「サーバ①」～「サーバ⑩」をご記入ください。(「サーバ番号」とは別紙「利用申込書」内のサーバ番号を指します)
 ※XenServer 自身をバランシンググループに含むことはできません。XenServerをご指定いただいてもバランシンググループとして設定されませんのでご注意ください。(XenServer上のゲストOSをバランシンググループ配下のサーバとして動作させることは可能です。ただし、その設定はお客様にて行っていただきますようお願いいたします。)

※ファイアウォールについて

ロードバランサーと併せてファイアウォールをご利用される場合は、ロードバランサー本体、バランシンググループへのアクセスが許可されている必要がございます。

※新規でロードバランサーとファイアウォールを同時にお申し込みいただいた場合は「ファイアウォール設定ヒアリングシート」へアクセス許可設定をご記入ください。

※ロードバランサーのみ追加お申し込みされ、ファイアウォールをご利用中の場合はお客様にてファイアウォールの設定変更をお願いいたします。弊社へ設定代行をご依頼いただく場合は別途有償にて作業を承っております。ご了承ください。

● 使用用語について ●

※1 グループ名(サービス名)	※英数字および「(ドット)」「(ハイフン)」「(アンダーバー)」のみ利用できます。また、名前の最初の文字は英字に限られます。 例: group01=O、Webグループ=X、01group=X
※2 ネットマスク	同じネットマスク内にあるクライアントの継続する接続は、同一の実サーバにアクセスします。255.255.255.255と指定するときは、一台のクライアントのみとなります。
※3 セッション維持時間	クライアント IP と固有の実サーバ間の接続が有効な秒数。セッションまたはサーバアフィニティを維持するには、最近のクライアント IP からの新規接続を同一の実サーバへディスパッチする秒数を入力します。セッション維持はクライアント IP に基づきます。
※4 DSR(Direct Server Return)	クライアントリクエストに対するサーバレスポンスをBarracuda LB 340を経由せず直接ゲートウェイへ返答させることで、Barracuda LB 340のパフォーマンス以上のスループットを期待できます。 ※セッション維持にCookieは利用できません。 ※Barracuda LB の DSR 機能では、実サーバとサービスポートが一致している必要があります。
※5 重み付けラウンドロビン	ラウンドロビン方式で分散します。
※6 重み付け最小コネクション	コネクションが最も少ないサーバに分散します。
※7 Weight	実サーバごとの詳細設定で重みを変更できます。重みは大きいほど優先度が高くなります。指定範囲は0～100となります。 例えば実サーバ1を重み100、実サーバ2を重み50とした場合、実サーバ1は実サーバ2の2倍トラフィックが割り当てられます(重み付けラウンドロビンの時)。また、重みを0とした場合は全くトラフィックが割り当てられなくなります。2台の実サーバで片方を重み100、片方を0とした場合では重み100の実サーバが障害になった場合でも重み0の実サーバにはトラフィックは割り当てられません。障害時のみ特定の実サーバにトラフィックを割り当てたい場合は最終転送サーバの設定を使用してください。
※8 最終転送サーバ	Sorryサーバともいいます。関連する実サーバがすべて無効の場合にこのサービスのすべてのトラフィックが転送されるIPアドレス。